

# 七尾湾貧酸素情報

第35号

2020年07月29日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

## 【概要】

- 7月27日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 種ヶ島南側の海底付近で、貧酸素水(溶存酸素量 2.0 mg/L以下)の発生が確認されました(表1・図1)。また、同海域から長浦にかけての海底付近では、溶存酸素量が低くめになっていますので、今後の変化に注意が必要です。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10 mの水温は昇降を繰り返しており、28日時点で24℃台でした。溶存酸素量は5~8 mg/L台で推移しています。通養殖場では増減を繰り返しながら、やや低下傾向にあります。志ヶ浦養殖場は、概ね7 mg/Lで安定して推移しています(図2)。
- 調査海域の表層には河川水由来の低塩分水が広く分布していました(参考)。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【7月27日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾		
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	7.1	7.3	7.6	7.3	7.8	7.1	6.9	7.4	7.0	6.9	7.6
5m	7.3	7.2	8.0	6.8	-	-	6.9	7.7	7.0	7.1	7.6
海底付近	6.7	7.3	<b>1.9</b>	<b>1.1</b>	5.9	6.4	2.7	6.3	5.1	5.9	6.6

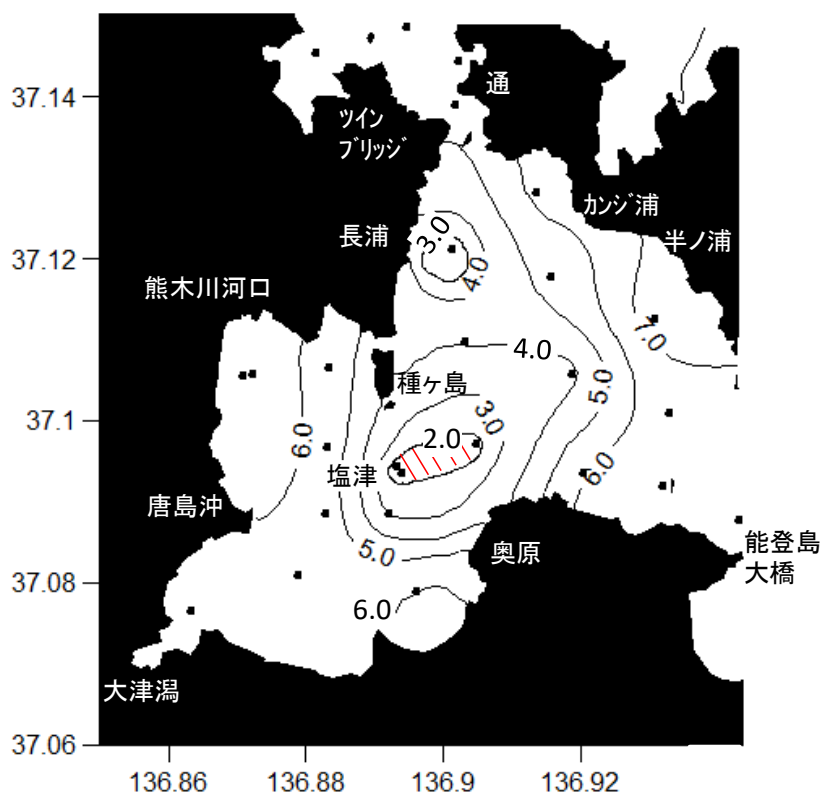


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L)【7月27日観測】

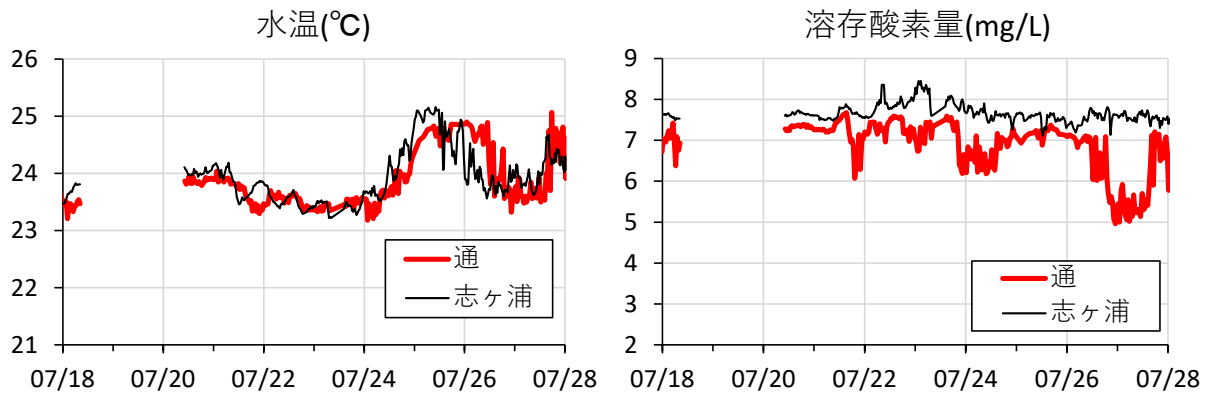


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移（7月18日～7月28日の観測ブイの結果）

（参考）各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

（ 塩津、長浦 ）

（ 通、小牧、志ヶ浦 ）

